

安心してお使いいただくために

本書をよくお読みのうえ、各種説明書と共に大切に保管してください。

本書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。

安心してお使いいただくために




お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用の前に、必ず各種説明書をお読みください。

本書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。本書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いてご使用ください。

お子様がお使いになるときは、保護者のかたが各種説明書の内容をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

表示の説明




表示	表示の意味
 危険	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温・化学）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2：軽傷とは、治療に入院・長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさします。

*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の例

図記号	図記号の意味
 禁止	⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	● は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△ は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求などについて、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品の各種説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 記憶装置（ハードディスク、SSD、記録メディアなど）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。

著作権について

音楽、映像、コンピューター・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

- 本製品の保証条件は、付属している当社所定の保証書の規定をご覧ください。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

－ 安全上のご注意 －

●電池の取り扱いについて

危険

パソコン本体内蔵の電池を乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、窒息したり、化学やけど、粘膜組織の貫通など最悪の場合は死に至ることがあります。ただちに取り出す必要がありますので、すぐに医師に連絡し指示を受けてください。



パソコン本体内蔵の電池から漏れた液が目に入った場合は、すぐに水で洗淨し、ただちに医師に相談する

液が目に入ると失明など障害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗淨したあと、医師の治療を受けてください。



警告

パソコン本体内蔵の電池を寿命などで交換する場合は、推奨品を使用する

推奨品以外の製品を使用すると、液漏れ・発熱・破裂し、やけどやけがをするおそれがあります。



●パソコン本体と電源コード・ACアダプターの取り扱いについて※1

警告

もし、異常な音や異常なおいがしたり、過熱、発煙、変形したときは、すぐにパソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・やけど・感電のおそれがあります。点検・修理を、当社指定のサービス会社に依頼してください。



電源プラグを
コンセントから抜け

もし、パソコン本体やACアダプターなどを落としたり、強い衝撃を与えたときは、すぐにパソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電・故障のおそれがあります。点検・修理を、当社指定のサービス会社に依頼してください。



電源プラグを
コンセントから抜け

電源コードは、本製品に付属のものを使用する

付属の電源コード以外を使用すると、火災・感電のおそれがあります。



指示

通電中のパソコン本体やACアダプターにふとんをかけない。また、じゅうたんなどのように熱の逃げないものの上で使用したり、布などでくるんだりしない

内部の温度が上がり、火災・やけど・故障のおそれがあります。



禁止

ACアダプターは本製品に付属のものを使用する

本製品付属以外のACアダプターを使用すると、火災・破裂・発煙のおそれがあります。



指示

電源コードのアース線は電源コンセントのアース端子に接続する

感電のおそれがあります。

* ACアダプターが付属しないモデルのみ



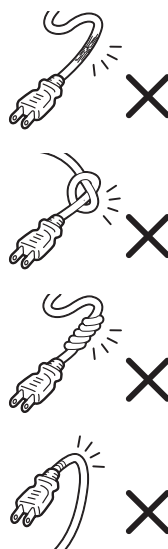
指示

※1 ACアダプター付属モデルのみ

電源コードを取り扱うときは次のことを守る

- ・強く引っばったり、折り曲げない
- ・結んだ状態で使用しない
- ・折れ曲がったりねじれた状態で使用しない
- ・加工したり傷つけたりしない
- ・膨らんでいたり、傷ついた電源コードは使用しない
- ・重いものを載せない
- ・ドアなどにはさまない
- ・加熱したり、熱器具に近づけたりしない
- ・水、湿気のかかる場所で使用しない
- ・束ねたままで使用しない
- ・ACアダプターなどに巻き付けない
- ・クギやステーブルなどで固定しない

これらを守らないと、火災・やけど・感電のおそれがあります。もし、電源コードが傷ついたときは、使用を中止し、当社指定のサービス会社に相談してください。



電源プラグは、AC100Vコンセントの奥まで確実に差し込む

確実に差し込んでいないと、火災・感電のおそれがあります。

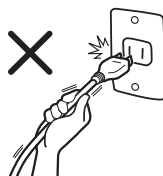


電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてから乾いた布などで清掃するそのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。長時間使用しないときはコンセントから抜き、ほこりが付着しないように保管してください。



電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って抜いてください。電源コードが破損し、火災・感電のおそれがあります。



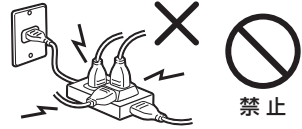
ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

感電のおそれがあります。



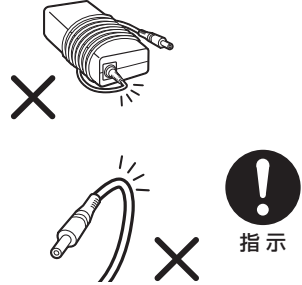
タコ足配線をしない

電源コードをタコ足配線にするとコンセントが過熱し、火災・感電のおそれがあります。



ACアダプターを取り扱うときは次のことを守る

- ・ ACアダプターに電源コードやケーブルを巻き付けない
- ・ 電源コードやケーブルを巻き付けたまま使用しない
- ・ ACアダプターの根元に無理な力を加えない
- ・ 無理に折り曲げない
- ・ ケーブルが膨らんでいたり、傷ついている場合は使用しない
- ・ ケーブルに輪ができた状態や、ねじれた状態では使用しない



これらを守らないと、火災・やけど・感電のおそれがあります。もし、ACアダプターが傷ついたときは、使用を中止し、当社指定のサービス会社に相談してください。

* プラグやACアダプターの形状はモデルによって異なります。

⚠ 注意

パソコン本体を移動する場合は、本体に接続している電源コードまたはACアダプターをパソコン本体から取りはずす

パソコン本体のコネクタ部分に無理な力が加わり、火災・感電・破損のおそれがあります。



指示

お手入れの前には、パソコンやパソコンの周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電のおそれがあります。



電源プラグを
コンセントから抜け

DCジャックを取り扱うときは次のことを守る

- ・パソコンのDCジャックにACアダプターのプラグを確実に差し込む
- ・パソコンのDCジャック部には強い力を加えない



指示

これを守らないと、やけど・発煙のおそれがあります。

* プラグの形状はモデルによって異なります。

付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター以外には使用しない

付属の電源コードは、本製品付属のACアダプター専用です。他の製品に使用すると、火災・感電のおそれがあります。

* ACアダプター付属モデルのみ



禁止

付属の電源コードは、本製品以外には使用しない

付属の電源コードは、本製品専用です。他の製品に使用すると、火災・感電のおそれがあります。

* ACアダプターが付属しないモデルのみ



禁止

●パソコン本体と周辺機器・オプションの取り扱いについて※²

警告

お客様ご自身で、分解・改造・修理しない

火災・感電・故障・けがのおそれがあります。点検・修理は、当社指定のサービス会社に依頼してください。



分解禁止

雷が鳴り出したらパソコン本体やケーブル類には触れない

落雷による感電のおそれがあります。

雷の発生が予想されるときには、シャットダウン操作を行って電源を切り、パソコン本体からケーブル類（電源コード、ACアダプター、LANケーブル、USBケーブルなど）をはずしてください。



禁止

ビニール袋などの包装材料は乳幼児の手の届かないところに保管する

口に入れたり、頭からかぶるなどして窒息のおそれがあります。



指示

取りはずした小さな部品（カバー、キャップ、ネジなど）は、乳幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込むと窒息のおそれがあります。万が一飲み込んだ場合はただちに取り出す必要がありますので、すぐに医師に連絡し指示を受けてください。



指示

可燃性ガスエアゾールやスプレーをパソコン本体に使用しない

清掃や可動部の潤滑用など、可燃性のエアゾールやスプレーをパソコン本体に使用すると、噴射される可燃性ガスがパソコン本体の内部にとどまり、モーターやスイッチの接点や静電気の火花が引火し、爆発・火災・やけど・故障のおそれがあります。



禁止

※² 標準で使用できる周辺機器・オプションは製品の仕様によって異なります。

注意

機器拡張の作業を始める前に、必ずパソコン本体の電源を切り、電源コードなどのすべてのケーブルを取りはずす守らないと、感電・けがのおそれがあります。



電源を切った直後に機器の拡張を行わない

電源を切った直後は内部が高温になっており、やけどのおそれがあります。電源を切ったあと、30分以上たってから本体カバーを取りはずしてください。



機器拡張の作業上必要な場所以外には手を触れない

内部には高電圧部分があるので、感電のおそれがあります。



機器拡張を行うときには作業用手袋を着用する

本体内部や回路基板などの縁や角で、けがのおそれがあります。



風通しの良い場所に置く

装置の通風孔をふさいだり、装置の発する熱がこもりやすい場所に置いたりすると装置内部の温度が上がり、火災・故障・誤動作のおそれがあります。



パソコン本体の上または近くに「花びん・コップ」などの液体の入った容器や、「ステープル・クリップ」などの金属物を置かない

異物（金属片・液体など）がパソコン本体の内部に入ると火災・感電のおそれがあります。異物が内部に入った場合は、すぐにパソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。点検・修理を、当社指定のサービス会社に依頼してください。



ふる場、シャワーなどの水がかかったり、湿度の高い場所あるいは屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しない

火災・感電のおそれがあります。



ぐらついた台の上、かたむいたところなど不安定な場所に置かない
落ちたり、たおれたりしてけがをすることがあります。



ヘッドセット／ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量を長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。



周辺機器を接続したり、取りはずしたりする場合は、各種説明書に記述されてあるところ以外は開けない

火災・やけど・感電のおそれがあります。



禁止

マウス底面の光学式センサーの赤色などの光、レーザーマウス底面のレーザー照射部は直接見ない

目を痛めるおそれがあります。



禁止

オーディオ機器などの取り付け／取りはずしをする場合は、パソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業をする電源を入れたまま接続すると、感電やけがのおそれがあります。



電源プラグを
コンセントから抜け

パソコン本体の電源を入れる前には、接続されているスピーカーやオーディオ機器などの音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などになるおそれがあります。



指示

オプションの取り付け／取りはずしをする場合は、シャットダウン操作を行って電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業する電源を入れたまま作業すると、感電・故障のおそれがあります。



電源プラグを
コンセントから抜け

●DVDドライブの取り扱いについて※3

警告

DVDドライブは、内部をのぞいたり、分解したりしない

内部にはレーザー光線が使用されており、人体への悪影響（目の痛みなど）を及ぼすおそれがあります。



禁止

※3 搭載されているドライブの種類は、製品の仕様によって異なります。

— ご使用上のお願い —

●パソコン本体と周辺機器の取り扱いについて

パソコン本体と周辺機器を取り扱うときは次のことを守る

- ・ 直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。
- ・ 極端に低温になるところに置かないでください。
- ・ 磁石、スピーカー、テレビ、磁気プレスレットなど磁気を発するものの近くで使用しないでください。
- ・ パソコンの表面を硬いものでこすらないでください。
- ・ 製品や画面の上にものを乗せたり、ものを落としたりしないでください。
- ・ ほこりの多いところに置かないでください。
- ・ 急激な温度変化を与えないでください。
- ・ 機器に強い衝撃や外圧を与えないでください。
- ・ オプションの装着などを行う場合以外は、本体のカバー（サイドカバー、トップカバーなど）を開けないでください。
- ・ ホットインサクション^{*4}が認められていない周辺機器の取り付けや取りはずしを行う場合には、パソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ パソコン本体を持ち運ぶ場合は、必ず電源を切ってください。
- ・ アプリケーションソフトの動作中に電源を切らないでください。

これらを守らないと、故障・破損・誤動作・機能低下・記憶内容の消失などのおそれがあります。パソコン本体や周辺機器に異常が見られたときは使用を中止し、当社指定のサービス会社に相談してください。

当社純製品以外の周辺機器やアプリケーションソフトを使用する場合は、本製品で使用可能かどうかを、取り扱い元に確認してください。

当社純製品以外の周辺機器やアプリケーションソフトが原因で発生した損害（お客様へのけが、財産への損害およびパソコン本体の故障によるデータの消失など）については、当社では責任を負いません。あらかじめご承知ください。

コンピューターウイルスによる被害を防ぐため、最新のコンピューターウイルスチェックプログラムを使用して定期的にチェックしてください。

お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

変質・変形・変色のおそれがあります。

^{*4} ホットインサクション：本体の電源が入った状態での取り付け／取りはずし

●電源コードとACアダプター^{※5}の取り扱いについて

通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合がありますが故障ではありません。パソコン本体を持ち運ぶときは、電源コードを抜き、温度が下がったことを確認してください。温度の影響を受けやすい木製品・家具などの上に置くと、あとがつくことがあります。

※5 ACアダプター搭載モデルのみ

●DVDドライブの取り扱いについて^{※6}

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したCD/DVDは使用しないでください。これらのメディアはパソコン本体内で高速に回転しますので、飛び散ってけが・故障のおそれがあります。

DVDドライブのトレイを閉める場合は、指をはさまないように注意してください。

※6 搭載されているドライブの種類は、モデルによって異なります。

●ハードディスク、ソリッドステートドライブ(SSD) および記録メディア^{※7}の取り扱いとデータ保護について

ハードディスク、SSDおよび記録メディアを取り扱うときは次のことを守る

- ・ハードディスク、SSDおよび記録メディアへの書き込み・読み出し中は電源を切ったり、記録メディアを取りはずし/取り出したりしないでください。
- ・新しいオプションの取り付けやアプリケーションのインストールをする前に、現在作成中のデータは、ハードディスク、SSDおよび記録メディアに保存してください。
- ・一度使用したハードディスク、SSDおよび記録メディアをフォーマットする場合は保存されている内容を確認してください。
- ・ハードディスク、SSDおよび記録メディアに保存しているデータは、万が一故障が起きたり、変化/消失した場合に備えて、定期的にバックアップをとって保存してください。
- ・記録メディアは消耗品です。大切なデータはコピーしておくことをおすすめします。
- ・記録メディアに貼るラベルは、正しい位置からはみ出したり、重ね貼りしないでください。
- ・記録メディアを、水がかかったり、湿気やほこりの多い場所、高温・低温になる場所で保管しないでください。

これらを守らないと、データの書き込み・読み出しの失敗、記憶内容の消失などのおそれがあります。ハードディスク、SSDおよび記録メディアに保存した内容の損害については、当社はいっさいその責任を負いません。

※7 記録メディアとは、CD、DVD、メディアカード、USBの記録可能な周辺機器などを示します。標準で使用できるメディアは、機種/モデルによって異なります。

用途制限について

●本製品は人の生命に直接かかわる装置等^(※1)を含むシステムに使用できるよう開発・制作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと。

- *1：人の生命に直接かかわる装置等とは、次のようなものをいいます。
- ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
 - ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置
 - ・消防法、建築基準法など各種法律を遵守して設置しなければならない装置 など

●本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム^(※2)に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮^(※3)が必要となるので、当社営業窓口にご相談ください。

- *2：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、次のようなものをいいます。
- (原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム)
- (集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム)
- *3：特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム（フル・ブルーフ設計、フェール・セーフ設計、冗長設計する等）を構築することをいいます。

連続運転について

本製品は24時間を超えるような長時間の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。本製品を使わないときは、電源を必ず切ってください。

長時間連続使用等、ご使用状態によっては早期にあるいは製品の保証期間内でも部品交換（有料）が必要となります。

結露について

結露（空気中の水分が水滴になる現象）しないよう急激な温度変化を与えないでください。

寒いところから暖かいところにパソコン本体を移動したときなどは、パソコンの表面や内部に結露が発生しやすくなります。

結露が発生したままパソコンを使用すると故障の原因となりますので、結露がなくなるまで電源を入れないでください。

— 使用環境と姿勢 —

本製品を正しい使用環境でお使いいただければ、身体的疲労を軽減するとともに、本製品の寿命を少しでも長くすることができます。

安全と健康を守り、本製品をより快適にお使いいただく環境について説明します。

パソコンの置き場所

- 温度は10～35℃、湿度は20～80%の環境にする
- 急速に温度や湿度が変化するような環境は避ける
- 暖房器具などの熱いものの近くには置かない
- 腐食性の薬品のそばに置かない
- 振動などの無い、安定した平らな場所に置く
- 放熱のために、パソコン本体の周囲に適切なスペースを確保する
特に通風孔がある面は、少なくとも壁から10cm程度離すようにしてください。
- マウスなどの周辺機器を操作するのに適切な場所を確保する
- 無線通信装置から離す
携帯電話やスマートフォン／タブレットも無線通信装置の一種です。

照明

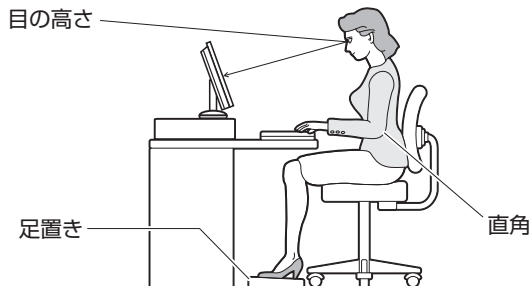
- 日光や照明が画面に反射しないように設置する
薄く着色された窓ガラスを使用したり、ブラインドやスクリーンで光を遮ってください。
- 明るい照明や日光が直接眼に入るような場所にディスプレイを置かない
- なるべく、柔らかい間接照明などを使用する
書類や机を照らすためには、スタンドを使用し、その際スタンドの光が画面に反射したり、直接目に入らない位置に置いてください。
- 画面の明るさと広い視界を得るために、ディスプレイの角度を調節する

健康のために気をつけたいこと

- リラックスした姿勢で座る
肩や首が疲れないように、背中を楽にするために、椅子やマウスなどを正しい位置に置いてください。
- 適度に姿勢を変える
- 時々立ち上がってストレッチする
1日に何度も手首と首を動かしたりのぼしたりしてください。
- 1時間を超えて連続した作業をしないようにする
1時間に10～15分程度の休憩時間をとってください。
- 作業時間内にも1～2分の小休止を1～2回とる
- 長時間使用して、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに使用をやめて休息する
長時間使い続けると、腕や手首が痛くなることがあります。万が一、休息しても不快感や痛みが取れない場合は、医師の診察を受けてください。
- ディスプレイの角度、輝度、明るさ、コントラストなどを、画面が見やすいように調節する
詳しくは、『ディスプレイに付属の説明書』をご覧ください。
- ディスプレイの表示画面を定期的に清掃する
表示画面がほこりなどで汚れると、表示内容が見にくくなります。

使用時の姿勢

- ディスプレイの正面に、適当な高さで距離をおいて座る
眼精疲労を避けるために、ディスプレイが目の高さより低くなるように調節してください。
- キーボードがひじよりも少し下にくるように椅子の高さを調節する
- おしりよりもひざが少し高くなるように座る
- 背筋が曲がらないように、椅子の背もたれを調節する
- ひざとひじはほぼ90度になるように、まっすぐ座る
前にかがんだり、背もたれによりかかたりしないでください。



(注) 図はイメージです。

－ ハードウェアの保証とアフターサービスについて －

● 修理について

【無料修理（保証修理）】

各種説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに記載された正常なご使用をされている場合であって、お買い上げ日から保証期間中に故障したときに、保証書に記載の「無料修理規定」に従い、ハードウェアの無料修理をいたします（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）。

【有料修理】

「保証書」に記載の保証期間が終了している場合、または、保証書に記載の「無料修理規定」の範囲外の作業（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）については、有料修理をいたします。

修理依頼につきましては、『困ったときは』をご覧ください。

● 部品について

【部品の交換について】

保守部品（補修用性能部品）は、機能・性能が同等な新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品（再利用部品）を使用し、故障した部品と交換します。なお、有料修理でユニット修理を適用した場合および無料修理の交換元（取りはずした）部品の所有権は、当社または当社の認める各保守会社に帰属します。

【保守部品（補修用性能部品）の最低保有期間】

保守部品（補修用性能部品）とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。本製品の保守部品の最低保有期間は、製品発表月から6年6ヵ月です。

● 最新情報について

「PC総合情報サイト（dynabook）」では、常に最新のサポート情報を提供しています。定期的に最新情報をご確認ください。

サポート情報：http://dynabook.com/assistpc/index_j.htm



- ・本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。
dynabook あんしんサポートにお問い合わせください。
- ・本書に記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

安心してお使いいただくために

2019年1月1日

第1版発行

GM9043201210

発行 Dynabook 株式会社

〒135-8505 東京都江東区豊洲5-6-15 (NBF豊洲ガーデンフロント)

安心してお使いいただくために



本書は植物性大豆油インキを使用しております。
本書は再生紙を使用しております。

PC総合情報サイト (dynabook)
<http://dynabook.com/>

Dynabook 株式会社

〒135-8505 東京都江東区豊洲5-6-15 (NBF豊洲ガーデンフロント)

GM9043201210
Printed in China